

研究集会「宗谷暖流を始めとした対馬暖流系の変動メカニズム」

2010年7月12日(月) 10:00~17:15

北海道大学 低温科学研究所 講義室(研究棟2階)

(低温研までのアクセスは <http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/access.html> 参照)

【プログラム】

10:00-10:05 開会挨拶と趣旨説明 広瀬 直毅(九大応力研)・江淵 直人(北大低温研)

● セッション1 台湾海峡・対馬海峡 座長 広瀬 直毅

10:05-10:20 市川 香・松野 健・福留 研一(九大応力研)・C. T. Liu(台湾大)・H. W. Chen(台湾中央警察大)
台湾海峡の流量観測

10:20-10:45 滝川 哲太郎(水大校)・広瀬 直毅・福留 研一・尹 宗煥(九大応力研)
対馬海峡通過流量とその推定

10:45-11:10 吉川 裕・遠藤 貴洋・松野 健・和川 拓・堤 英輔・吉村 浩・森井 康弘(九大応力研)
海底乱流エクマン境界層の観測

11:10-11:25 休憩

● セッション2 日本海 座長 滝川 哲太郎

11:25-11:50 森本 昭彦・伊藤 雅(名大)・渡邊 達郎・加藤 修(日水研)
日本海南西部における対馬暖流の流路変動

11:50-12:15 渡邊 達郎(日水研)
能登半島-佐渡島間の流れの実測

12:15-13:30 昼食

● セッション3 宗谷海峡・オホーツク海 座長 森本 昭彦

13:30-13:55 合田 浩朗・川井 唯史(稚内水試)
礼文島におけるウニ類稚仔発生量と水温の関係

13:55-14:20 田中 伊織・西田 芳則(中央水試)
対馬暖流・津軽暖流・西サハリン海流の観測例の紹介

14:20-14:45 深町 康・大島 慶一郎・江淵 直人(北大低温研)・坂東 忠男(宗谷漁協)・小野 数也(北大低温研)・
佐野 稔(稚内水産試験場)

2006年から2008年にかけての宗谷海峡における流量

14:45-15:10 小野 純(愛媛大沿岸セ)・大島 慶一郎・内本 圭亮・三寺 史夫(北大低温研)・山口 一(東大院新領域)
オホーツク海における三次元・高解像度モデルを用いた流出油の漂流・拡散シミュレーション

15:10-15:25 休憩

● セッション4 理論・モデル 座長 江淵 直人

15:25-15:50 磯田 豊(北大水産)
Cooling induced current

15:50-16:15 磯田 豊(北大水産)
対馬暖流流下方向への年平均沿岸水位上昇が意味するものは何か?

16:15-16:40 広瀬 直毅(九大応力研)・碓氷典久(気象研)
データ同化モデルによって推算された海峡流量

16:40-17:15 総合討論

18:30- 懇親会